

# かねやま絆の森だより 2017.1

## 平成28年度 活動報告会が開催されました

11月26日、山形県とやまがた公益の森づくり支援センターが主催する「平成28年度森づくりセミナー&活動報告会」が南陽市文化会館で開催されました。こちらは、県民参加の森づくりを推進するために、企業・団体、市町村、森林ボランティア団体など多様な主体が実施する活動の成果を県民の方々へ広く知っていただくものです。今年度は、株式会社日東ベスト様が企業の代表として成果報告を行いました。



皆さんの食卓でおなじみ、「コンビーフの缶詰」や「牛丼の素」など日東ベストの商品。工場における製造過程できれいな水をたくさん使っていることから、水源にある森林の未来を考え、食の安全を提供すること、恩恵を受けている森の保全に目を向けて活動していると説明がありました。



動画に目が釘付け!



発表の途中、四季により変化する協定地「にしかわ絆の森」の風景や活動の様子を動画で紹介！伝達力が格段に違いました。

この発表で日東ベスト様の理念や活動する姿が多くの来場者に認知されたようです。宣伝広告費をかけるものとはまた別に、たくさんの方から共感をいただき、企業としての「信頼」と「存在価値」を高める機会になりました。「企業の森」である以上、こうした成果を目的とする事も、とても大事です。

## 新しいスタイル、新しい手法での活動が目立ちました

日東ベスト様の先進的な取り組みとして、活動の様子をドローンで空撮してYoutubeに公開したり、にしかわ絆の森のFacebookを開設するなど、外部の方と双方向でコミュニケーションを取る手段をとり積極的に情報公開をしておられます。また、県や地域の森林関係先と関係性を強化して活動メニューを充実されていたことも、さすがだな、すばらしいな、と思いました。

今年の発表では、SNS（人と人とのつながりを促進・支援する、コミュニティ型のWebサイト・ネットサービス）や作業にGPSなど、ITを採用した取り組みや、若い年代の団体による活動が印象に残りました。実際に発表でも、日東ベスト様を含めて二つの団体の発表で動画を盛り込み、映像で活動を紹介しました。会場内を見ていて、動画による伝達は聞いている方々の集中力が格段に違うと感じました。

## 活動団体の可能性「課題」と「希望」

後継者不足、会員の高齢化による活動の維持など、例年あった課題の一方で、こうした新しい団体さん、新しい手法、ユニークな取り組みが出てきております。県民の方々から森をフィールドに各年代相応の楽しみ方をされていることに期待と希望を持ちました。

将来的には団体さん同士が足りないところを補完しあって共存できれば理想です。（たとえば、長年の経験や手わざ、地域の人脈、昔からのしきたりなどの知恵を教えてください、代わりに、IT技術の提供で作業を省力化したり、Webでの情報発信などコミュニケーション手段を支援することでお互いに助け合うことができます）

各地区から選ばれた発表団体は次の方々です。

大江町沢口区若者会（大江町）	森林資源の有効利用をテーマに地元産材を使った薪づくりや木材利用に関する研修会を開催
鮭川村自然保護委員会（鮭川村）	希少野生生物生息地の湿原の保全活動と子どもたちを対象とした森林環境教育の実施
特定非営利活動法人ひびき（白鷹町）	地域住民参加型 人工林等健全度調査（森の健康診断）を実施
くしびきこしゃってプロジェクト（鶴岡市）	ワークショップの開催等による木の魅力の発信
南陽市	緑の少年団や小学生を対象とした森林環境学習や、企業と一般の方が一体となって取り組む森づくり活動の実施
日東ベスト株式会社（寒河江市）	やまがた絆の森での地域の方々との協働した下刈り・植栽等の森林保全活動を実施

## 平成28年度版 活動ポスター作成

今年度の活動をまとめた「平成28年度版ポスター」が完成し、県へ提出しました。こうした活動ポスターは、やまがた絆の森の協定企業すべてが作成し情報公開しています。各企業の個性でさまざまな形の活動を知ることができますので、機会があればぜひご覧になってください。左記のセミナー会場でも展示されたほか、今後は県庁ロビーをはじめとして、イベントや公共施設などでパネル展が実施される予定です。同様に「やまがた絆の森」パンフレットも各社が情報を更新して県の方で作成される予定です。どうぞお楽しみにしてください！



## 平成29年度の募集要項発表

「やまがた緑環境税活用事業」募集期間が始まっています。



☆応募事業名が変更されています☆  
旧「みどり環境税公募事業」から  
新「みどり豊かな森林環境づくり推進事業」

来年度の事業申請について、募集事業が上記のように変わります。名称だけでなく、事業そのものが別事業になるため内容も一部変わっております。たとえば申請要件として今までとは大きく違う点がいくつかあるようですのでご注意ください。詳細な情報の入手は、山形県ホームページ等をお願いします

現在まで、みどり環境税公募事業で活動されている団体さんが来年も継続される場合でも、平成29年度からの新規事業の取り扱いとなります。当社では引き続き「かねやま絆の森」を新規事業として申請します。